



NetEyez バージョン 2.5

リリースノート

2022/11/9

1. 適用範囲

1.1. リリースパッケージ

本文書は、ネットワーク監視ソリューション「NetEyez」バージョン 2.5 のリリースノートです。

1.2. モデル

これまでの全てのモデルに適用されます。

2. NetEyez Version 2.5 での主な変更点

1. ベースライン トレンド チャートの表示が出来るようになりました。
2. NPB (ネットワーク・パケット・ブローカー) のようなチャンネル トラフィック 集約機能が利用できるようになりました。
3. 再試行回数ウィジェットとマルチキャスト ウィジェットが追加されました
4. TopN 内に加えてデータベースから IP アドレスが検索できるようにしました
5. レポートに加えてアラームの通知も出来るようになりました。
6. メール通知でのアラーム内容のカスタマイゼーションが可能になりました。
7. メール通知でのメールサーバー設定が改善されました。
8. 個々のアラーム ステータスを管理出来るようになりました。
9. 新しいベースライン アラーム (グローバル-CRT,NRT,ART) が追加されました
10. チャンネルベースの使用率アラームが追加されました
11. データ収集>キャプチャページにキャプチャされたファイルを [すべて削除]する オプションが追加されました
12. 設定>監視>一般ページにデータの復元/バックアップのための GUI を追加しました
13. トレンド チャートを改善しより高い粒度で表示できるようになりました
14. リストテーブルの列幅が調整可能になりました。
15. 大きなトレース ファイルをデコードする場合にプログレス バーを表示し、進捗が見えるようにしました。

16. リソース不足時の警告を CPU、メモリについて発し、ディスクの不足の場合は第 1 閾値で警告、第 2 閾値で警告・停止動作が追加されました
17. 使用している ELK のバージョンを(v7.10 から v8.3)に更新しました。
18. T-shark のバージョンを (v3.2.3 から v3.6.5) に更新しました。
19. 新たなフィルタ (フロー、プロトコル、サイト) をリアルタイム解析と、キャプチャに適用できるようになりました。
20. サイトフィルタに替えてリアルタイム解析およびデコード用のパケット フィルターが使用できるようになりました。
21. Kibana Web ページへのアクセスを HTTPS で開くようにしました。
22. [解析] -> [ネットワーク] -> [プロトコル] タブの下にあるすべてのテーブルに [パケット] 列を追加しました。
23. 秒ベースのトレンド チャートをサポートしました
24. パフォーマンスページにあらたにリトライトトレンドチャートが追加されました。
25. ソフトウェアフィルタがリアルタイム解析に適用されているときには自動的にフィルタ名を含むキャプチャファイル名を付けるようになりました。
26. 不明のアプリケーション名を“UNKNOWN”から“プロトコル+ポート番号”に変更しました。
27. V2.0B948 の設定をインポートすることが出来るようにしました。
28. ローカライズされたレポートが生成されるようになりました。
29. (出荷時のオプションでパケット ドロップ通知が追加されました。)

3. これまでのバージョンでの主な変更点

3.1. NetEyez Version 2.0 での主な変更点

- NetEyez マネージャにより複数の NetEyez を管理できるようになりました。
- 使用率トレンドチャートを全ての解析画面で表示できるようになりました。
- レポートテンプレートに新たなウィジェットが追加されました。
- ホスタブを設計し直しました。
- 標準のダッシュボードを無効に出来るようになりました。
- ホスト統計をタブ表示に変更しました。
- 他のウィジェット上の IP をクリックしてホスト統計タブに移動できるようになりました。
アクティブモニタリング機能を明示しました。
- パフォーマンスの解析結果を解析 > アプリケーション > パフォーマンスページに集めました。
- テンプレートの時間設定を改善しました。
- トレンドチャートの縦軸設定の変更が可能になりました。
- ベースラインアラームをサポートしました。
- 使用している OS を (Ubuntu20.4) に更新しました。

3.2. NetEyez Version 1.6 で追加された主な機能

- LLC マルチキャスト解析に対応しました
- 設定のインポート/エクスポートができるようになりました
- 解析->アプリケーション->一般ページでリモートアクセスとプロキシサーバーを無効にするオプションの追加
- サイト表示から Global を削除し、Others を追加(Others は定義済みサイト以外の残りのトラフィックです)
- レポート PDF のフォーマット変更：単一ページに凝縮された PDF ページを複数ページに分かれるよう変更
- プロトコルの設定で UDP と TCP 両方に対応 (Synesis と同様)

3.3. NetEyez Version 1.5 で追加された主な機能

- パフォーマンス監視 ダッシュボード
- ホストベース統計表示
- Microsoft アプリケーション解析
- チャネルグループ解析機能
- IP マルチキャスト・ブロードキャスト解析機能
- アプリケーションテーブルの追加 (解析 > アプリケーション > 一般)
- プロキシ設定とアラーム
- AART KPI

3.4. NetEyez Version 1.0 の主な機能

- アプリケーションのパフォーマンスを見える化します
- ネットワークのパフォーマンスを見える化します
- ダッシュボード画面でネットワークの全体状況を分かりやすく表示します

4. NetEyez Version2.5 で修正された主な問題

- データベースのレコード数のオーバーフローの発生を抑制しました。
- エージング速度が改善されました。
- いくつかのウィジェットのタイトルをより意味のあるものに改善し分かりやすくしました。例: 「パフォーマンス」をマイクロソフトのパフォーマンスに変更
- 利用可能ステータスに Marginal (限界) を追加しました。現在、Excellent、Marginal、Critical ステータスになっています
- メールアドレスの名前に「-」を使えるようになりました。
- テーブル ウィジェットは、幅を調整し、アラームの詳細列にすべての情報を表示できるようになりました。

- [解析] - [アプリケーション] - [パフォーマンス] の [サイト トレンド チャート] をクリックすると、サイト テーブルが表示されます。
- 言語の選択に基づいてレポートの生成が行われるようになりました。
- カスタマイズされたアラームの説明の詳細が正しくなりました。
- ユーザー/アプリケーションのバイトソートが正しく行えるようになりました。
- B948 の設定をインポートした後に、ポート スキャンのしきい値を小さくしてもハングする事が無くなりました。
- 管理者ユーザーを削除できなくなりました。
- タイトルと説明をスケジューラ リストと新しいスケジュール モーダル ボックスで一致させました。
- ホストリストのホスト 2 列には元のホスト IP アドレスが表示されなくなりました。

5. 制限事項と不具合

5.1. NetEyez Version2.5 で既知の不具合

- トレンドチャート上の一部は英語での表示になります。
- ページを移動するとズームイン・アウトの状態が引き継がれないことがあります。
- リアルタイム監視モードではトレンドチャート上の選択情報は、30 秒毎にリセットされてしまいます。
- 新たなキャプチャ時に既存のキャプチャファイルの名前を指定してもワーニングなしに上書きします。
- ナビゲーションメニューで検索モードにした後にはサブメニューを閉じられなくなります。
- 支店、VIP 及びサイトの定義で、IP アドレスやサブネット、アドレスレンジが重複すると、正しい解析が出来ません。現在、各カテゴリー内での重複は避けるようにワーニングメッセージが表示されますが、カテゴリーを跨いだチェックは行われません。
重複があると、少なくとも次のような症状が発生します。
 - ○NetEyez ビューの支店ウィジェットに解析結果が表示されない。
 - ○解析>NetEyez の支店タブで最初に All が選択されていても結果が表示されない。特定の支店を選択すると表示されるようになる。
 - ○支店やサイトについてのサブネット定義が正しく反映されない。

5.2. NetEyez Version2.5 での制限事項

- 旧バージョンからの更新パッケージはサポートされません。新規インストールのみサポートされます。
- データベースのフォーマットが変更されたため、旧バージョンからのデータの移行はサポートされません。バックアップ/リストアは V2.5 間のみで可能です。
- トレンド チャートの拡大/縮小のステータスは、選択したページでのみサポートされます。ページを離れた後、ステータスは元に戻ります。
- 新しいキャプチャ ファイル名がすでにキャプチャ リスト テーブルにある場合、警告は表示されません。既存のものは上書きされます。

- IP アドレスなどのトレンド チャートでの選択は、リアルタイム モードで 30 秒でリセットされます
- トレンド チャートでの I18N サポートはされません。
- ナビゲーションメニューで検索モードに入った後、サブメニューを閉じることができなくなります。
- TopN ホスト ウィジェットにスクロールバーが表示されない。また、線が枠外に表示されます。
- NetEyez v2.0 B948 および v2.0 Patch B961 から NetEyez2.5 への設定のインポートには次の問題があります。レポートとテンプレート ページ、設定>監視>一般ページ、およびユーザーが作成したイメージはインポートできません。
- 支店、VIP 及びサイトの定義で、IP アドレスやサブネット、アドレスレンジの重複をチェックされない場合があります。現在のバージョンでは、この 3 つのカテゴリ内での重複は避けるようにワーニングメッセージが表示されますが、カテゴリを跨いだチェックは行われません。
- リアルタイム監視（データソースに監視を選んだ場合）で IP グローバル検索を行うと、30 秒毎に検索は中止されます。
 - 検索ボックスの内容や IP グローバル検索のチェックボックスの設定はそのままであるにもかかわらず、30 秒毎に検索は中止されます。回復するには IP グローバル検索のチェックボックスのチェックをトグルしてください。
- IP がリストされるテーブルの検索をソーティング機能と組み合わせた場合の振る舞いについて
 - 検索はテーブル内の全てのコラムの内容を対象としますが、IP グローバルサーチでは IP アドレスだけが検索対象になります。
 - ソーティングはデータベース全体に対して行われます。この時 TopN のみが表示されるため、ソーティングの順序に応じて表示される内容が変わります。また、通常の検索では表示される TopN の全てのコラムを対象として検索がおこなわれますが、IP グローバル検索では IP アドレスだけが検索対象になります。
 - 特にこれらを組み合わせると、表示結果が直感と異なる為に違和感を感じる場合があります。
 - 将来のバージョンではソーティングの範囲を変更し、表示内容に違和感を感じにくいように改善する予定です。